
マブラヴ転生記

アズラーアール

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マグラヴ転生記

〔 τ 〕
〔 Π 〕

N 8009 X

【作者名】
アズラーラーイール

【じゅう】

朝目覚めたら、なぜか体が赤ちゃんになつていた。どうやら自分は、アメリカの財閥の御曹司のようで・・・

プロローグ

ううん・・・
朝は気持ちいいな～・・・

つて！？あれ！？体が動かない！

よく見ると体が小さくなっていた。

うそだろ～・・・これは夢だ！そりで違いない！

『夢ではないぞよ』

う～ん幻聴が聞こえてきた・・・疲れているんだきっと！

『幻聴ではないぞ』

また聞こえて気持ちいいから事実のようだ

『認めたか・・・すまんなちょっと手が滑つて・・・』

手が滑つてどうしたんだよ！

『間違えて死なせてしました。ごめんなさい』

ふざけんじゃねええ！？一応アメリカの某有名大学に留学して

マクロソフトへの就職も決まっていたんだぞ！

『すまんすまん、その代わりに能力は、スーパー・コード・ティネイターの2倍の能力を『えたし、そのほかにも空想上のあらゆる技術のデータと設計図を『えるから』』

すげーチートじゃないか！

しかし主人公は、このときまだこの世界が死亡フラグ満載であるとということを知らなかつた。

『それと、5歳になつたときに贈り物を『えるから、楽しみにしていてね』

わかつた楽しみにしておくよ

『それじゃーね』

数分後

「旦那様、『子息がお困りになりました。』

「そつかよかつた……心配したぞ……引き続き看病を頼むぞ」

「はいわかりました。』

びつから昨日から高熱に見舞われていたらしい

それにわざわざカレンダーを見たんだが、西暦1975年らしい……

けつじつまだな……まあいいか

さて、どう行動しようか

5歳になりました

ムルタ・アズラエルです。

顔は、某ギアス使い

ええあれから、5年がたちましたよ。

その間にいろいろありましたが・・・・・・

聞いていませんよ・・・・・こんな死亡フラグが満載な世界だなんて！

何ですか！BETAって！あの気持ち悪い化け物め！・・・・

それにあの物量！あれば脅威の一言しか言えません！畑から兵士が取れるというソ連を

はるかに上回る物量だなんて！

ちなみに私は、アメリカでも5本指に入るアズラエル財閥の御曹司らしいです。

生き残るために頑張らなければ・・・・・・

アズラエル財閥は、手広く事業をしているらしいですが、主に軍事関連の産業が多いようですね

後戦術機ですか・・・まだ西暦1980年なのにもつて足歩行兵器があるんですか・・・

前の世界じゃあ考えられないことです。うん

それに宇宙開発も尋常じゃ ないです、今はあの惡々しい化け物どもに追い出されたらしいですが

月に何個も恒久的な基地があつたそうですね。

まあ、けつこう技術が進んでいそうですから、チート技術を定着するのけつこう早いかもしません

side out

sideブルーノ・アズラエル

うむ、我が息子は天才だ！しかし成長が早すぎて可愛氣がないが

わずか3歳のときに一般の工学科の大学

の問題を解き、そして飛び級に飛び級を重ねて4歳の時には、アメリカの名門の大学を卒業していた。

そこでは、画期的な技術の論文を発表したり、新しい装甲剤たしか発泡装甲だつたかを開発したりと

いろいろと驚かされている。しかし少しあはりいろいろと自重をしてほしいものだ、いやこれらのことば、

別に悪くないのだが・・・その・・・視線が・・・な・・・親の敵を見るような目で

しかもこの前は「*cpuとOSを改良する*」といつて、5万ドルほしいと言つてきましたのでまあチャレンジする」と

は、いい事だから金を与えて『好きに改良しなさい』と言った、それがこの前完成したので今日見せて

くれるそうだ。それにこの前戦術機のショットスターを使ったときに、出た適正が今までにないほどに

高かつたようだ。・・・・・我が息子ながら恐ろしい

しかしもしも、あやつに弟ができたとき、その弟はどうしても苦労するだろうな・・・兄が異常なのだからな・・・

Sicut

Side ムルタ

「では父上、この前作つた〇〇の性能をお見せしましやう」

うむ

「では衛士の方、今日はよく出向してくれてありがとうございます。」

L

「アーサー・トワイニング中尉であります。よろしくお願ひします」

「ジニア・マックスウェル少尉であります。」

「じゃあ、マックスウェル少尉が新型 OS 搭載機に乗つてください」

「新型の OS の性能を見てみたいのです。」

「そうですか、ではシコモーターにお乗つください」

「はー」

数分後

「では戦闘を始めます」

「では行きますよ」

「食ひえー。」

36mm機関銃がじりじりと撃つてきた

「よつよつよー。」

「」機体が思った通りに動いてくれるが

「ぐわーあたらないー。」

ダダダダダダ

「どうですーこの機動ー。」
と私が言つたら

「確かにすごいんですけど、そんな無茶をしたら駆動系が持ちません

۹۷

とマックスウェル少尉が言つた

「機体のことを考えていなかつたんですね」

• • • • • • • •

「つて言つた！ 無駄口叩かず集中してくだせー！」

「わかりました」

「くそー！ なぜ当たらんー！」

なんて機動だ！前の〇〇Sだったらこんな機動はできなしそ

「では行かせていただきます！」

衛士が乗つて いる 戦術機へ 向け て 軽快な ステップを しつつ 接近 した。

「なにこの！」

ダダダダダダダ

「ぬお！く！」

そして間合いに入つた

「食らえ！」

すげー侍の剣術の動きなんかもインプットされている！

「何！ ジャパニーズサムライの剣術だと！」「こいつこんなことできたか？」

「つおりやああー！」

「ハハハとて負けてたまるかー！」

ズバ！

『トワイニング機管制ユニット部切断により衛士死亡』

「ふう、勝った」

「しかしす」といな、マックスウェル

「いえこの。のおかげですよ、あらかじめ動きがインプットされているからそれを選択するだけです」

前の。sはいちいち入力しないといけなかつたし、途中で動作のキヤンセルができるのもいいですね、おかげで硬直しませんし

「そんなんにす」といのか？」

「ええ、これが大量に配備されれば1機1機の戦闘力が増大しますね。」

「どうでしたか？」

「すばらしいです。ただこの〇.sに機体の性能が追いついていないよつな気がします」

「そうですか」

「でもこれは革新的です！これが全軍に配備されることを願っています！」

「ありがとうございます」

数時間後 自宅にて

「いやあ～マックスウェル少尉たちの興奮ぶりはすごかつたな～」

「〇.sの技術者たちも驚いていたし、まあこれで戦死者は少しは減るだろ～」

「アジアと欧州の連中には我が合衆国の楯となつてもらおつ」
「歐州の連中が、大規模な反撃作戦（パレオロゴス作戦）に失敗して
戦力が低下しているからな

あの忌々しい化け物が合衆国の国土を踏み荒らすなど許さん

「ええ、多分〇.sは採用されるでしょうから、我々に莫大な金
が転がり込みます」

「それと、〇.sの学習用AIこれで衛士たちの負担が軽減されて、訓
練期間も短縮できるでしょ～」

「そのAIに超鋼スチール合金に発泡装甲、新型〇.sなどの新型技
術によつて戦力は強化されるだろ～」

「まあ特許もとつてこるし」

「〇〇はやるが、装甲材の技術はやらいさつだけだ」

「ですが、自卫中心な黄色い猿どもと他の皮の厚い北の熊どものことです。真似をしてくるかもしませんが・・・」

「真似れるものなら真似てみる、冶金技術の差で無理だらうがな」

「確かにさつですね、コンピュータ技術もあまりなさうですが」

「高い粗悪品ができるだけだらうな」

「確かにさつですね」

「それに、近ごろソ連は、アラスカを租借するかもしません」

「ん？あの熊どもが？」

「ええ、たぶんBEITAたちの進行スピードがとても速いので・・・」

「

「確かにさつかもしれないな」

「もしもそのような事態になつた場合、ソ連は合衆国にそこまで強く出ることができるなくなります」

「やうだな・・・しかしあ前が我が家の息子でよかつた」

「あいがとう父さん」

「ではまた明日」

「ええ」

血室にて

「ん？ これは？」

そこには腕輪みたいなやつと手紙があった

『ひをしづり、約束通りに贈り物だよ、まあ有効活用してね』

『多機能型腕輪』

ボタンがあつたので押してみると

ホログラムのような画面に『空想取り寄せデパート』と出た

どうやら、空想上のものを購入できるようだ・・・・・・

うん、なんか負ける気がしないな・・・金で購入するよしだが、自分は巨大財閥の御曹司だし

あれらの特許と販売でさらに莫大な金が転がり込んでくるだらうから、金に困る」とはない

それに、自動シールド発生装置もついていた。

『G弾』の直撃にも耐えられたと書いてあるがG弾って何だ？

まあいい、Jのコングは有効活用せよ!ひひひ

まずは、MSの開発だな、戦術機は弱すぎるからな

既存の戦術機から派生するものは主に輸出用として生産しそう。

MSは合衆国軍が使用する。これでいいはずだ、既存の戦術機でも改良すればまあまあ使えるだらうし

コーラシア諸国には楯になつてもひひ

後はマスドライバーの建設だな、宇宙に逃げることも考えれば必要になるだらうし

大量の物資を打ち上げることができるからな、月はなんとしてでも欲しい

ルナ・チタニウムが取れるからな、それに、ガンダニュウム合金もぜひ欲しい

そのためには宇宙に製造施設を作る必要があるからな。

後は、ビーム兵器とレールガンの開発だな・・・まあいろいろとやる」とが曰白押しだ

自分が生き残るために頑張るとするか・・・

リニアガンつてすごいね

あれから1年たちました。

○SとA-Iは採用され、我々に多大な利益をもたらしました

今日は新開発したリニアガン・タンク（外見はガンダムの61式戦車5型）

のお披露目式をします。

2連装にしたことから、速射性能が上がりましたし

何よりも弾速がとてもですし貫通力もありますからね

光線級と重光線級の迎撃をほとんどものとしない弾速とかなりの遠距離から突撃級をいとも簡単に粉碎する威力がありますからね

集中砲火をすれば要塞級だつてイチコロです

スペックは

全長	11.6m
車体長	9.2m
全幅	4.9m
全高	3.9m
懸架方式	トーションバー式
速度	120 km/h
主砲	120mm 2連装リニアガン

副武装 7.62mm主砲同軸機関銃

20mmガトリングガン

7
9
6
m
m
ガ
ト
リ
ン
ケ
ガ
ン

乘員 2名

コストは、現在の主力戦車m1エイブラムズの1/5倍

ええ、エンジンとバッテリーを魔改造したら、
BETAもびっくりの化け物戦車に

なつてしましましたよ・・・・ほんとに

ちなみにガトリングガンは、騎士級と戦車級を倒すためにある。

砲塔の旋回スイッチもすぐ回せたため、急な攻撃にもすぐに対応できる。

それと指揮官用のホバートラックもお披露目します。

地底からBETAが出現すると言つことが結構起きているらしいから

なんかいいものないかな」と思つていいたら、そうだ！ m s o 8 小隊のホバー トラックがあつたじやないか

と思い早速作ることにした。

ホバークラフト自体は、あつたのでそれを改造することにした。

スペックは

最高速度 200km/h

武装 20mmバルカン砲

装備 可変式伸縮アンテナ
回転式ヘリスコープ

サーチライト
ソナー

20mmバルカン砲は、騎士級・戦車級から身を守るため

超高性能ソナーによって地中のBEATAを探知することができる

さて今からまず戦車の走行を見せることになった

グオオオオー—————！

そして戦車とは到底思えないその機動性に

「あれ……戦車か？」

「ええ……まあ……そうなつていなさうけど……」

「それにあの速度……す”こ……」

「陸の王者が蘇つたか……」

「……（戦術機よりも強くない？）……」

そして次はリニアガンの試射

カキヨー——ン——

と甲高い音が聞こえ

突撃級の前面の装甲の硬さを再現した装甲板を遠距離から紙のよつに貫通した。

それから試射を続け、うまく縦から当たった場合一気に1-2匹ほど貫通させて倒せることがわかつた

「なんだよ、あのリニアガン……」

「すう」い威力だ……まるで紙のように突撃級の装甲を……

「凄すきる……あの戦車」

「……戦車兵達は喜ぶだらうな……この戦車」

陸戦の王者の地位は戦術機に譲つていましたしね

そして毎分60発という驚異的過ぎる速射性能と最大速度で動きながらも

90パーセント的に当てる事ができるといつ命中性能に

「うん……すう」

「これ戦車?」

「ああ……凄すきる……」

「戦術機が少しかすんで見えてきた。平原での戦いは、この戦車を使つたほうがいいな」

「す、」「いな・・・・・しかしハイブへ突入する際は戦術機の出番だらうな・・・・・平原では・・・」

次にホバートラックの走行試験が始まった

ブウウウウン！！

その足の速さにみなが驚いていた

「うん、指揮官の生存率はこれで上がるだろうな」

「海上にも逃げる」とができるらしい

「指揮官たちは喜ぶな・・・・」

そんなこんなでこの2台は即刻採用が決定した。

side ムルタ

「これでまだいぶ金が稼げるな

「ええ父さん」

「次はマスドライバーの建設か」

「はい」

「マスドライバーで宇宙に大量に物資を打ち上げます」

「そして」「4」「ローーーを作るのは?」

「はい」

「・・・・・成功するのか?」

「ええ」

「・・・・・よし許可します」

「あつがとひいれこます。」

「マルタが設計した、宇宙船のエンジンは今までの宇宙船のエンジンとは隔絶した性能を誇るからな」

「これで宇宙船を強化します」

「そして月は今衆国が独占する・・・か」

「はい」

「まあがんばってくれ・・・・・MSの開発は進んでいくのか?」

「ええ後もつ少しです。」

「コンセプトは、戦艦並の火力と戦車砲程度ではびくともしない頑丈な装甲、そしてとても高い機動性
か・・・思いつきり対人類のことを考えているな」

「別にいいでしょ、戦後の世界で合衆国が優位に立つために必要
ですし」

「そうだな」

「後ビーム兵器も作っています。」

「ビーム兵器…あの恐々しい光線級と同じことができるようにな
ると…？」

「はい」

「それはすごい…いつ実用化できそうか？」

「後半年ほどで…」

「すこく早いな」

「ええ」

「そうか楽しみだ…」

アズラエル財閥の工場はどんどん魔改造を重ね、すさまじい生
産能力を持つよになつた。

そしてマスドライバーは五大湖に一つ、パナマに一つ国家プロジェ

クトで作られることとなつた。

アズラエル財閥は、まず5大湖のほうを集中的に建設することにした。

理由は、アズラエル財閥の工場が5大湖に結構集まつてゐるから

工期は大体5年間くらい（めっちゃはやい）

そして3か月後、作業用ロボット『メアフレーム』を作つた

これは、ものすごく使い勝手がよく大量の受注があつた。

さてここで疑問に思つのは、どうからそんな大量の物資を持つてき
たんだ！？

といふ疑問があるが、それはあのリングから

『資源製造マシーン』というものを大量に購入したからだ

『ごみでも、BETAでも放り込んでお好みの資源の原子構成図の
データをインプットとすれば

あら不思議入れた量の資源が出てきます』

うんこれはチートだ

1機1万ドルだつたから、もう大量に買つたね

しかし主人公は知らなかつた・・・これらのものは、神が簡単に
作つており

元ではゼロ、神の世界でも金は必要らしい

つまり主人公は神の金を儲けさせているということになる

まあだがこれで資源の心配をする必要がなくなった。

主人公のチートは止まらない

チートばかり進み・・・

sideマルタ

さて最初にどのMSを作ろうかと考えたのですが・・・

最終的に4つに絞られました。

ZGMF-1017

MS-06F

GAT-02L2

RGM-79

どれにしようかと迷つたんですが、汎用性を考えた結果 GAT-02L2を採用することにしました。

しかし、動力は、核融合炉を使うことにしました。

理由は、バッテリーじゃあ長期戦になりがちなBETAの戦いに向かないと思ったため

バッテリーが切れて、BETAに飲み込まれたら元も子もないでしょ？

核エンジンは・・・・Hゴジやないからね・・・・放射性物質をどんどん量産する」とになるだろ

ん?いや待てよ、そういう『デパート』に『放射能除去装置』があつたような・・・まあいいか

核融合炉も汚染がないわけではないが・・・。こちらのほうが効率も断然いいし、汚染も少ないし、爆発した際に核爆発!ということも早々起こりしない

それにこれを選んだ理由はほかにもある

もともと地球連合が採用していただけあって生産性が高いし

何よりもストライカーパックがとても魅力的だ

換装すればさまざまな戦況に対応できるからな

物量主体の合衆国にはぴったりだ

あとコックピットに部分には、ラミネート装甲にする。

もちろんゴズミック・イラの優れたアンチビームコーティング技術も使用する。

これらは、合衆国専用であつて、もしもほかの国がMS寄越せといつてきたら

GAT-01ストライクダガーをくれてやるぞ

これはストライカーパックの換装能力はないいろいろヒートチューンされているしね

アンチビームコート्रイニングだって合衆国のやつよりも低いものを使
うし

もちろん核融合炉なんて渡さない。まあヘリウム3がないと動か
いけどね

欲しけりや木星へ行つてください。まあいく余裕なんてないだろうが

特殊な生成方法でヘリウム3を作り出すことが可能になつたしね

これで木星まで行かなくてすむが・・・戦後のことを考えたら

GNZドライブはぜひとも欲しい

動力はバッテリーにしてやる

おっと話がそれてしまつたな

あれから1年がたちました。（現在1982年）

そして私に弟ができました。

とってもかわいいです！

もつともとても天使のようですね・・・

主人公は、重度のグラコンになつてしまつた。

それとソ連が期間50年でアラスカを租借することになりました。

絶対にアメリカ大陸にBETAを持ち込むなよ

戦術機の技術をパクッ正在ぐせに！特許料よこせ！

熊どもめ！ちゃんと土地も返せよ！帰さなかつたら……フフフ…

・

それと第2世代戦術機が本格的に配備され始めました。

さらば、超巨大宇宙ステーション『世界樹』の建設が始まりました。

物資は、私が開発したH-LVで打ち上げられるようです。

さらばに1年がたち

1983年になりました。

BETA達が西進を開始しましたね

できるだけ食い止めて欲しいですが……

なんか無理そうですね……パレオロゴス作戦の影響がまだ残っているんですけど……

全兵力の半分を投入して失敗したんですからね・・・

人的損害が半端なかつたそうですね・・・

EUの本部がブリュッセルからロンドンに移つたそうですね。

ベルファストの本部ができるまでの一時的な処置だそうですが

ちなみに荷電粒子砲が完成しました。

トライアルをしたんですが・・・見事採用されましてね・・・航空
宇宙軍で

使うそ�です。

なので、ネルソン級宇宙戦艦とドレイク級護衛艦にアガメムノン級
宇宙空母を設計しましたよ

それにアーケンジエル級も設計したさ

大気圏内での母艦にするために・・・

輸送艦にコロンブス級も設計した・・・ちなみにMSの母艦としても
使えるようにしてある。

海上艦艇では、ダニロフ級にスペングラー級を設計しましたよ

ちなみにどれも採用が決定しました。

コスト的にもスペックにも問題ないしね

スペック

ドレイク級

全長 130m

武装 75mmガトリング機関砲 × 3

10セル小型ミサイルランチャー × 4

対雷魚雷発射管 × 6

爆雷発射管 × 4

アガメムノン級

全長 300m

武装 225cm2連装高エネルギー収束火線砲
「ゴットフリート Mk.71」 × 2

大型ミサイル発射管 × 8

対空機関砲 × 50

特殊装備 MS射出用カタパルト × 3

ネルソン級

全長250m

武装 2連装大型ビーム砲 × 3

2連装対空砲 × 8

多目的VLS × 16

3連装対雷魚雷発射管 × 2

回転式ミサイル発射管

単装副砲 × 1

ダニロフ級

全長 190m
速度 50ノット
推進機関 ガスター・ビン統合電気推進
武装 ウォンバット艦対空誘導弾 VLS 15セル × 7
スレッジハマー SSM埋め込み式発射筒 5連装 × 2 + 2連装 × 2
250ミリ単装リニアガン × 1
連装艦対空ビームシステム × 1
25ミリ機関砲 × 2
アンチビーム爆雷発射筒 4連装 × 2

スペングラー級

全長 200m
武装 艦対空ビームシステム 2連装 × 4

これらは、強いアメリカを実現するために

海軍は800隻体制 航空宇宙軍は1600隻体制を実現するらしい
この宇宙艦隊は、地上で作ってマスドライバーで打ち上げるらしい

地球周回軌道での核攻撃をベースとした最終防衛ライン「アーテミ

1984年

シーズ」が完成。

L-1早期核投射プラットフォーム「スペーススワン」で目標を変更仕切れなかつた場合の

対処が可能となつたようですね。

これでハイブリッドの迎撃が完全にできるようになればいいのですが・・・

アズラエル財閥の70パーセントの工場がオートメーション化が完了しました。

これで生産能力はさらに上がるはずです。

マグドネル・ダグラム社のF-15Cが配備がされ始めましたか

遠近ともに高い戦闘性能を誇っていましたね、でもMSとは雲泥の差ですけど

ですが、現時点で最強の戦術機であるといふことは、間違いありませんね

次々と世界各国で採用されているようですし・・・

MSができたからF-15は輸出用になりそうですね・・・コストもMSはF-15よりも低くしていますし

数ヶ月後

ああ残念

イランのアンバールにハイブができてしまいましたか・・・・・
石油の価格が高騰してしまいますよー」のままではーああああー
ーーーーー

しかも、ノギンスクにもハイブが・・・・・

これで10個ですね・・・・・ハイブの数が・・・・・
何やつてるんですか！ヨーラシア諸国はーとにかくさらに援助しな
ければいけなくちゃった

じゃないですか！・・・・・

話は変わりますがMSの開発状況は、

機体と動力はすでに完成しましたが、装備とストライカーパックと
CPUに時間がかかるておりまして・・・・・主にコスト・・・・・

まあ大量に生産してコスト削減するとしますか・・・・・

あと議会にも圧力をかけて・・・・・軍事費を増やさせないと・・・・・

BETAが来るー」のままじゃ危ないーってね

それに前からあつた自然保護団体を大規模にして

自然保護BETA撲滅団体『ブルーコスマス』を結成しましたよ

合言葉はもうるん『青く清淨なる世界のために…』ですよ

これでまず議会と軍部にブルーコスモス派を浸透させるとしまじょ

政治を操るために・・・・・・

それとPJS装甲の試作品を作り始めました。

これは実弾がほとんど効きませんからね、人類相手には最強ですよ

それに『世界樹』が完成しました。これは恒久的な宇宙基地として

活用するそつですね

1985年

ブタベストハイブ建設開始・・・・ですか

BETAはこれでさらに歐州へ進攻するようですね・・・

大丈夫かな？歐州・・・まだ戦力は回復していないそうですし

数ヵ月後

- EU西ドイツ、フランスがBETAの進攻によつて相次いで陥落・・

パリ攻防、ダンケルク撤退戦相次いで起ころる・・・・・

英國本土防衛線始まる・・・・・

ああ・・・・・もうだめですね・・・・・欧洲は・・・・・

大陸から追い出されましたか・・・・・欧洲諸国は・・・・・

結構物資と戦術機は援助したんですが・・・・・

もう少しあと踏ん張つてほしかったんですがね・・・・・

それとMSは装備はすべて完成しました。あとはOISとCIAHだけ
ですね

あともう少しです・・・・・FFFMが完成するまで・・・・・

1ヶ月後

デトロイトマスドライバーが完成しました。

これで宇宙に膨大な物資を打ち上げることができます。

航空宇宙軍は大軍拡中ですからね、完成した船がどんどんこれから
打ち上げられるでしょう

この大軍拡した宇宙軍で2000年までには円を奪還したいですね。

パナマのマスドライバーも半年ほどで完成するらしいですし

それにPSU装甲もできました。早速試作機を作らなければ・・・

ちなみに試作機は、もちろんGATX-105です。

ストライカーパック、MBFも開発が完了してしまってもこのPSUももうすぐ完成しますしね

わづのうやこのPSUは今までのやつとは雲泥の差ができてこますからね

ああ完成が楽しみです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8009x/>

マブラヴ転生記

2011年10月23日20時00分発行